

ON YOUR SIDE REPORT

2019.6

京都中央信用金庫の現況

2019年度第1四半期（2019年4月1日～6月30日）における経営情報を開示いたします

当金庫の概要（2019年6月30日現在）

本店所在地 / 京都市下京区四条通室町東入
函谷鉾町91番地
創立 / 1940（昭和15）年6月18日
預金積金残高 / 4兆7,157億円
貸出金残高 / 2兆6,694億円
出資金 / 204億円
会員数 / 233,480人
店舗数 / 129店舗
職員数 / 2,638人

（注）この四半期ディスクロージャーは、当金庫が自主的に開示するものです。計数につきましては、単位未滿を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。なお、内容や諸計数については、会計監査人の監査を受けておりません。本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

T O P I C S

■2019年4月1日～6月30日

4月

APRIL

- ・「積立投資ロボ・アドバイザー」導入
- ・「京税中信クラブ」親睦ゴルフ例会開催
- ・「CISマイスター制度」創設
- ・第48回「中信杯 全京都学童軟式野球春季大会」決勝戦・表彰式
- ・第133回「中信禅サークル」《天龍寺》開催
- ・住宅ローン説明動画「中信住宅ローンナビ」の運用開始
- ・住宅ローン審査支援システム（自動審査）の導入
- ・「京都工芸の精華2019展」開催（中信美術館 10日～5月19日）
- ・第121回「中信青年経営者倶楽部」引継例会開催

5月

MAY

- ・「クールビズ」実施（1日～9月30日）
- ・地域創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」として内閣府特命担当大臣より表彰
- ・第47回「中信チャリティーオープンゴルフ大会」開催（14～16日）
- ・長岡京市「あいサポート運動」のサポート企業に認定
- ・第32回「京都美術文化賞」贈呈式挙行（公益財団法人 中信美術奨励基金）
- ・2019年度「働き方改革研修」の実施
- ・人材紹介会社ヒューレックス株式会社と業務提携を締結
- ・独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構（JRTT）が発行する「CBIプログラム認証付きサステナビリティ債券」に投資

6月

JUNE

- ・「目利きマイスター制度」の一環として企業研修実施
- ・第182回「中信味覚の会」《京都ホテルオークラ別邸 粟田山荘》（4日～7月25日、全19班）
- ・「日本画・陶芸 西久松吉雄・綾・友花展」開催（中信美術館4日～7月5日）
- ・2019年度 奨学生合格証授与式ならびに奨学生交流会開催（公益財団法人 中信育英会）
- ・「中信青年経営者倶楽部」親睦ボウリング大会開催
- ・定額個人年金保険「あしたの、よろこび」・「たのしみ未来グローバル」
一時払終身保険「しんきんらいふ終身FS〈無告知型〉」
医療保険「ちゃんと応える医療保険EVER」取扱開始
- ・独立行政法人 国際協力機構（JICA）が発行するソーシャル債券に投資
- ・「中信サクセスクラブ」セミナー開催
- ・第79期通常総代会開催
- ・高瀬 泰治 理事就任
松室 宏明 執行役員就任
- ・「えるぼし（三つ星）」「プラチナくるみん」認定をダブル取得



第32回「京都美術文化賞」贈呈式



2019年度 奨学生合格証授与式

預金・貸出金の状況

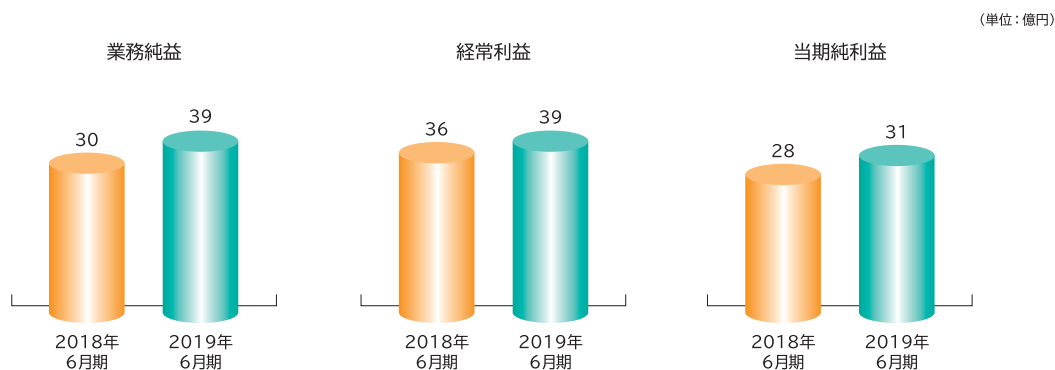
預金積金については、個人預金が順調に推移した結果、2019年6月期の残高は前年同期比487億円増加し、4兆7,157億円となりました。

貸出金については、事業性資金及び住宅ローンが順調に推移したことから、2019年6月期の残高は、前年同期比851億円増加し、2兆6,694億円となりました。



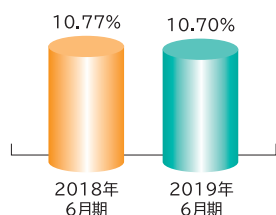
損益の状況

2019年6月期における業務純益は前年同期比9億円増加し39億円となりました。また、経常利益は前年同期比3億円増加し39億円、当期純利益は同2億円増加し31億円となりました。



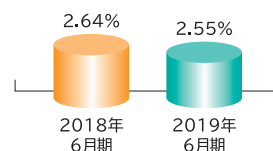
自己資本比率の状況(単体)

2019年6月期の自己資本比率は、内部留保額を積み上げたものの、リスク・アセット等が増加したこと等により、前年同期比0.07ポイント低下の10.70%となりましたが、金融機関の健全性を示す基準となる水準(国内基準4%)を大きく上回っております。



開示債権の状況

2019年6月期の金融再生法開示債権のうち正常債権を除いた合計額は681億円、金融再生法開示債権全体に対する比率は2.55%となりました。



(注) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

預金・貸出金の状況

(単位：億円)

	2018年6月期	2019年6月期	増減
預金積金(A)	46,669	47,157	487
貸出金(B)	25,843	26,694	851
預貸率(B÷A)	55.37%	56.60%	1.23%

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

損益の状況

(単位：億円)

	2018年6月期	2019年6月期	増減
業務純益	30	39	9
経常利益	36	39	3
当期純利益	28	31	2

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

自己資本比率の状況(単体)

(単位：億円)

	2018年6月期	2019年6月期	増減
自己資本額(A)	2,523	2,612	89
リスク・アセット等(B)	23,408	24,419	1,010
自己資本比率(A÷B)	10.77%	10.70%	△0.07%

(注1) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

(注2) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

開示債権の状況

(単位：億円)

金融再生法による 開示残高	2018年6月期	構成比	2019年6月期	構成比	増減
破産更生債権及び これらに準ずる債権	77	0.30%	87	0.33%	10
危険債権	565	2.18%	568	2.12%	2
要管理債権	42	0.16%	25	0.09%	△16
小計	684	2.64%	681	2.55%	△3
正常債権	25,247	97.36%	26,082	97.45%	835
合計	25,931	100.00%	26,764	100.00%	832

(注) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。